



清水っ子

2024年6月20日

校訓「強く伸びよ 夢も育てよ 清水っ子」

1年生タブレット贈呈式 ついにこの日がやってきた

6月13日(木)、1年生が楽しみにしていた「タブレット贈呈式」を行いました。「このタブレットは、みなさんの学習がもっと分かりやすくなるようにと、借りたものです。描(書)いたり、写真や動画を撮ったり、できたものを見せたり、分からないことを調べたり、問題を解いたり、と色々なことができる便利な道具です。どんなふうに使いますか。」と尋ねると、「大事に使う。」「落とさないように使う。」「勉強に使う。」等の声が上がりました。その後、一人一人にタブレットが手渡されました。使い方の約束を読み上げながら確かめ合った1年生は、



この後、タブレットを使って学習することが楽しみでたまらない様子でした。きっとどんどん使い方に慣れ、使いこなしていくことでしょう。

6年生租税教室 税金について考えました



税金のない世界と税金のある世界のちがい		
	税金のない世界	税金のある世界
火事	火事を出した人がお金を払う	お金を払わなくても火事を消してくれる
ゴミ	ちらかったまま	かたづけしてくれる
道路	通行料を払わないと通れない	通行料はいらない
橋	こわれたまま	なおしてくれる
警察	お金を払わないと用事を聞いてくれない	お金を払わなくても用事を聞いてくれる



税金は、国民の三大義務の一つであること、全ての国民が健康で豊かな生活を送るためにみんなが出し合う「会費」

のようなものであることを学ぶとともに、大切に使用したいという気持ちを高めていました。

清水小の花々、野菜元気です

暑い日が続き、前日水やりをしても朝になると土はカラカラに乾いています。そのため、子どもたちは、登校後すぐに、人権の花や花壇の花、畑の野菜に水やりをしています。そのおかげで、花のボリュームは徐々にアップし、野菜の背丈が伸び葉も大きくなっています。植栽したとき、「植物は話ができないので毎日様子を見てぴったりの世話をしてほしい」とお願いしたことをしっかりと実践している清水っ子です。



養護実習生来校

養護教諭になることを目指している〇〇〇さん(清水小学校の卒業生です)が6月17日から6月28日までの間、清水小学校で養護実習をしています。2週間、「チーム清水小」の一員として「夢に向かって続けようどんチャレ!きっとできるぐんのび!」を楽しみながら、清水小で実習できて良かったと思える経験をしてほしいと思っています。

「子どもたちとたくさん関わり、一人一人と真剣に向き合いたいです。また、常に笑顔で子どもたちと関わり、楽しみながら多くのことを学びたいと思っています。母校で養護実習ができてとても嬉しいです。2週間、よろしくお願します。」(〇)



心肺蘇生法を学びました



6月17日(月)、中仙分署消防署員3名から5・6年生に「心肺蘇生」を教わりました。いざというとき、大事な人を救うことができるように、また、救う手伝いができるように、真剣に取り組んでいました。

プール掃除完了

6月18日(火)、体育委員をはじめとする保護者の皆様にご協力をいただき、5・6年生がプール掃除をしました。この後、注水装置の確認が終わり次第、水をため、条件が整ったらプール開きとなります。



あいさつ元気運動PartⅢ

6月19日中仙中学校1年生来校

6月19日(水)、清水小学校出身の中仙中学校1年生が「あいさつ元気運動」で来校しました。今年度の小中連携の「あいさつ元気運動」はこれで最終回となります。「いつでも・どこでも・誰にでも・一人でも」進んで元気ハツラツなあいさつができる子は友達との関係が良好になり、仲良く学校生活を送っている様子が見られますし、地域の方から可愛がられ、いつも気にかけてもらえる存在になるようです。そんないいことばかりのあいさつですので、家庭での「おはよう」から始まり「おやすみ」で終わる「あいさつ元気運動」を日常的に自主的に続けてほしいと思っています。朝、玄関前で子どもたちを迎えるとき、「おはようございま〜す!!」という声が聞こえると、幸せな気持ちになります。



バリアフリー学習で疑似体験

6月18日(火)、大仙市社会福祉協議会の方々ボランティアの方々をお迎えして、バリアフリー学習をしました。4年生は、高齢者や視覚不自由者、車椅子利用者の疑似体験をしたり介助体験したりすることを通して、どのようなハンディキャップがあるのか、どうしてもらおうと嬉しいのか、自分は何ができるのかを考えていました。学校教育目標「豊かな心まっすぐ伸びる清水っ子」に、また一步近づくことができた2時間でした。

